

3日目 4月23日

会 場: 県立浜山球場

第2試合	～2回戦～ (7回コールド)																			
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E		
情報科学	0	0	0	0	0	0	1									1	1	1		
石見智翠館	0	0	0	0	4	1	3x									8	7	1		
(投手-捕手)																				
・ (情)	谷川→松井 - 井塚																			
・ (智)	杉本 - 田中																			
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)							
・ (情)																				
・ (智)	今泉、野田祥												今泉2							
(審判) [球審]	吉岡			[一塁] 平安山				[二塁] 飯塚				[三塁] 林								
(チーム成績)																				
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守	備	失	暴	ボ	逸	打	妨
(情)	25	1	1	0	0	0	3	2	2	0		0			1	0	0	0	0	0
(智)	30	7	8	2	0	2	2	6	3	0		1			1	1	0	0	0	0

「石見智翠館、今泉が2本塁打！」

石見智翠館が中盤以降力を見せつけた試合だった。試合は意外にも投手戦で進んだ。石見智翠館先発の杉本は、直球と縦に小さく曲がるカットボールを武器に内野ゴロの山を築き、失策以外で出塁を許さない好投げを見せる。対する情報科学先発の谷川も右横手から直球、スライダー、シンカーを丁寧に投げ、四死球が多く複数の走者を毎回のよう背負ったが得点を許さない。

試合が動いたのは5回裏、四球と安打などで2死1・3塁とし、2番田中祥のレフト前へ落ちる打球を左翼手が飛び込むも後逸し、これが適時2塁打となり、石見智翠館が2点を先制する。続く3番今泉が変化球をライトスタンドへ運び2点本塁打で点差を広げた。石見智翠館は6回にも1死ぬ2・3塁から8番南里がライトへの犠飛を放ち1点を加えた。

情報科学も7回表に5番野口がチーム初安打を放ち、1死1・3塁とし6番谷川がライトへの犠飛を放ち1点を返したが反撃もここまでだった。石見智翠館は7回裏に、無死1・3塁とし、情報科学2番手の松井から3番今泉がライトスタンドへの3点本塁打を放ち7点差をつけコールドで3回戦へ駒を進めた。

